

みんなが安心して暮らせる支えあいのまちづくり

ボランティア

福祉協力員募集!

あなたの笑顔と元気を地元でいかしましょう!

とばた区社協



地域住民による小地域福祉活動を進める、戸畑区社会福祉協議会では、福祉のまちづくりの更なる活性化のため、戸畑区内の福祉活動に協力していただくボランティアの「福祉協力員」を募集しています。

あなたも自分の空いた時間を利用して、自分のお住まいの地域の支援が必要な方のために私たちと一緒にボランティア活動をしてみませんか?!



♥小地域福祉活動というとは少し難しく思うかもしれませんが、人と人がふれあい、助け合ってまちづくりを行う、とても素敵な活動です。



ふれあいネットワーク活動

高齢者、障害のある人、子育て中の世帯など、ご近所で少し心配な人を地域で見守り、地域で支え合っています。

♥「しゃきょう」って何の団体?

「みんなが安心して暮らせる支えあいのまちづくり」を住民自らの手によって進めていく民間組織が“社協”です。ここは、“北沢見地区社協”になります。



♥だれが「福祉協力員」になれるの?

福祉のまちづくりを進めていこうと思う、戸畑区にお住まいのすべての住民の皆様が、戸畑区内の地区社協の福祉協力員になれます。

♥戸畑区にお住まいの方なら年齢・性別・資格・経験は不問です!



一緒にやってみよう

お問い合わせ

各地区社会福祉協議会 または

戸畑区社会福祉協議会 (戸畑区役所 3階) TEL 871-3259

ふれあいネットワーク活動とは？

もう少し
詳しく説明
しよう……



誰もが住みなれた地域の中で安心して暮らせるよう、地域の中で援助を必要としている人たちを見守り、支え合うために、北九州市内全ての155校(地)区社会福祉協議会が基本事業として、次の3つのしくみをつくり、取り組んでいるボランティア活動です。

●見守りのしくみ・・・「福祉協力員」

地域の中で、「福祉協力員」（概ね50世帯に1人程度）を置き、民生委員・児童委員と協力して、一人暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯、障害のある人のいる世帯、父親や母親が単身で子どもを育てている世帯などで、援助が必要と思われる世帯を訪問します。

生活上で困った問題などをいち早く見つけ、問題解決のため、ニーズ対応員（チーム）（地域の助け合い班）、民生委員・児童委員、区社会福祉協議会、区役所などの関係機関に連絡したり、役立つ情報の提供などを行います。

●助け合いのしくみ・・・「ニーズ対応員（チーム）」

福祉協力員が見守りの中で発見した日常生活上の困ったことのうち、簡易なものなど地域住民でできる範囲のものを手助けするため「ニーズ対応員（チーム）」を作っています。

ひとりの人に負担をかけず、肩の荷を分かち合いながら、支えあうためのしくみです。

「ニーズ対応員（チーム）」の主な活動は、話し相手・ごみ出し・買い物支援・生活情報の提供・薬取り・庭掃除・布団干しなどの日常簡易なものです。

●話し合いのしくみ・・・「連絡調整会議」

地域での助け合い活動を進める中で、見つけられた福祉の問題や見守りをしている住民の状況の変化などに対応するため、月に1回程度、市民センターで「連絡調整会議」を開いています。

地域のみなさんとともに民生委員児童委員、市・区社会福祉協議会職員や行政職員（地域包括支援センター職員）、社会福祉施設職員などが話し合いに参加し、問題解決の方法や役割分担について話し合います。

ふれあいネットワーク活動は、住民一人ひとりが主役のボランティア活動ですから地域の皆さまが無理なくできることによって、私たちのまち戸畑区をよりよいまち「みんなが安心して暮らせる支えあいのまち」にしましょう！

♥社協活動のイメージキャラクターの「プチボザウルス」です！



プチボザウルスの「プチボ」とは、プチ（フランス語で小さな、少しの）ボランティアの意味です。
よろしくお祈いします！

地参知笑

